

令和2年6月5日

株式会社 AEVA&Co

100-0013

東京都千代田区霞が関 3-6-15 霞が関 MH タワーズ 6 階

TEL : 03-6868-5627

村戸 克至



「文部科学省からの発表に対しての読売新聞様の報道についての公式見解」

急啓

平素より大変お世話になっております。

株式会社 AEVA&Co の村戸です。

本日、文部科学省からの事務連絡について読売新聞が報道した報道の仕方について、弊社の見解をお伝えいたします。

弊社は前身から12年以上次亜塩素酸水に携わっており、介護施設、自衛隊施設、医療施設内の院内、施設内の感染予防、飲食店、食品製造工場などにおける食中毒対策を行ってまいりました。企業様とデータを蓄積しながらより安全、安心な製品を研究開発し製造しております。それは一重に技術で守れる命は守っていききたいという一念からのみです。

その中で、このように報道されることは誠に遺憾ですが、データを伴わない次亜塩素酸水が多く出回ってしまっている現状もあり関係省庁のコメントについても一定の理解はできます。

正しい基礎データを一つ一つ、わたしたちは感染症に対する効果と人体への安全性について正統性を持ち第三者機関への検査とそのデータの関係省庁への報告・提供を積み重ねて参った次第ですが、研究・製造メーカーとしてはこのような報道に対するきめ細かな対応をする資産や人員を今以上に割くことはできないことも現状です。

新聞各社等への報道対応ももちろん行なっておりますが、弊社の次亜塩素酸水を規定に合わせてご一緒に検査研究をして頂ける研究者の方への液剤を含めたできる限りのご協力はさせて頂きたいと思っております。

また各省庁のご担当者への説明、導入頂いている方々への説明を丁寧にしていきたい所存ではありますが、人員も限られているため大変恐縮ですがご説明のご機会を頂く前に今一度弊社のデータ等証明内容をご一読頂けますようご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

次亜塩素酸水がまとめて講評されることなく、効果・安全性を伴った次亜塩素酸水だけが世の中に流通し皆さまの健康と幸せのお役に立てる日が来ますよう心より祈念しより一層精進して参る所存です。

併せてこちらも一読いただけたら幸いです

https://seirin-labo.com/wp-content/uploads/2020/06/NITE公表に対するメーカーの見解2020_6_3.pdf

敬白